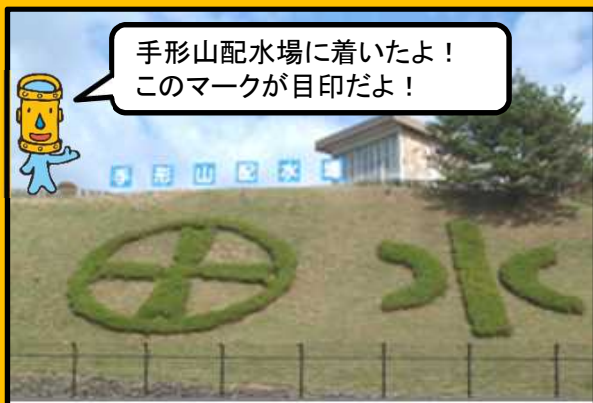


手形山配水場に来たよ！



安全な水が届くまで

秋田市の水道水は、そのほとんどが雄物川の水を原料としてつくられています。

川から取り入れられた水は、「浄水場」という「水の製造工場」で飲み水に生まれかわり、山の上などにある「配水場」に送られます。

高いところから低いところに流れる水の性質を利用して、そこからみなさんの家や学校、職場に送られています。

配水場（配水池）の役割

- ① 飲み水を溜めておくことで、水を多く使う時間帯でも、スムーズに水を配ることができます。
- ② 地震などの災害が発生した時は、応急給水に使います。

手形山配水場の施設情報

- ・秋田市の約52%のかた（約16万人）に水を送っています。
- ・容量
40,800 m³
（25mプールで約68杯分 約4万t）
- ・池数
6池（1池当たり 6,800m³）



秋田市上下水道局
マスコットキャラクター
「カンちゃん」
（本名：水乃環太郎）

お問い合わせ
秋田市上下水道局
浄水課
☎018-839-2211

カ
ン
ちゃん
ぽ